

多摩市居住支援相談窓口 実績報告書 (令和2年8月分)

報告資料2

合計利用件数	14 件	(新規 10 件 継続 4 件)	同行支援	4 回	確保	1 件	継続	10 件	終了	4 件
--------	------	------------------	------	-----	----	-----	----	------	----	-----

No.	相談・対応日	相談方法	新規・継続	相談者	世帯人数	世帯の属性	理由・希望	相談内容	同行支援 (同行先・支援内容)	住居確保	※確保した場合に記入		支援継続・終了	支援終了理由	支援終了日
											確保した住宅種別	確保の要因			
											結果				
2	7月6日	窓口	継続	本人	1	高齢者、障がい者、低額所得者	低家賃希望	生活保護受給中で、高額家賃の為、8月末日までの転居が必要。一人で探してもなかなか見つからなかった。		○	民間アパート	生活保護決定	継続		
3	7月6日	窓口	継続	本人	1	高齢者	低家賃希望	生活が苦しく、家賃を下げたい。URか都営住宅に住みたい。					終了	引越しを諦め他の方法で生活を立て直すこととため	8月13日
5	7月10日	窓口	継続	世帯主	3	子育て中、母子	低家賃希望、子の学区内希望	離婚の際、令和5年3月までに転居する事を約束しており、転居しなければならない。子の学校を変更したくないので、学区内で長女が中学校3年になるまでには転居したい。					継続		
7	7月20日	窓口	継続	本人	1	高齢者、障がい者	低家賃希望	現在の住居（高齢者優良住宅）が来年6月以降、家賃が8万円以上になってしまう為、住み替えを検討したい					継続		
9	8月1日	窓口	新規	本人	4	子育て中	近隣トラブル	下の階の住民（70代夫婦と40代娘）からの苦情（お子様の足音や物音）がきてトラブルとなった為					継続		
10	8月4日	窓口	新規	本人	1	高齢者、低額所得者	住環境劣悪	部屋の天井や部屋の中にハクビシンが入っているが、大家に相談しても何の対策もしてもらえない為	UR永山サービスセンター・同行支援				継続		
11	8月5日	窓口	新規	本人	1	高齢者	家主都合の為	引越しを今月中に決めるよう言われた。（8月1日に告知）	UR永山サービスセンター・同行支援				継続		

No.	相談・対応日	相談方法	新規・継続	相談者	世帯人数	世帯の属性	理由・希望	相談内容	同行支援 (同行先・支援内容)	住居確保	※確保した場合に記入		支援継続・終了	支援終了理由	支援終了日
											確保した住宅種別	確保の要因			
12	8月5日	窓口	新規	本人	1	高齢者、低額所得者	家主都合の為	12月末までに取壊しの為、現住居を退去しなければならない為	UR永山サービスセンター・同行支援				継続		
13	8月12日	窓口	新規	本人	1	高齢者、低額所得者	現住居居候の為	兵庫県に住んでいたが、姉夫婦のもとに3か月前居候することになった。長期間世話になるつもりはないので一人暮らしをしたい。					終了	しばらく、兵庫県に帰ることとなった為	8月19日
14	8月11日	窓口	新規	世帯主	2	高齢者、低額所得者	低家賃希望	生活保護受給中で高額家賃の為転居が必要。	UR永山サービスセンター・同行支援				継続		
15	8月14日	窓口	新規	本人	1	障がい者	親族の家に居候中の為	姉の家に同居しているが、自立する為一人暮らしできる家を探している					継続		
16	8月21日	窓口	新規	世帯主	2	高齢者	低家賃希望	年金のみで生活することになると生活が厳しくなるため、家賃の安いところに引っ越したい					終了	色々な情報が知りたかっただけなので支援の必要はないとのこと。	8月21日
17	8月21日	窓口	新規	本人	1	高齢者	情報提供希望	ゆくゆくは、持ち家を売却して、賃貸物件に住みたい					終了	築50年の持ち家に住む。今すぐの住替えでなく、情報収取の為。	8月21日
18	8月26日	窓口	新規	本人	1	高齢者、低額所得者	低家賃希望、体調不良の為	酸素ポンベの上げ下ろしができない為、1階または、エレベーターのある住居に転宅したい。					継続		

令和2年度実績累計（7～8月分）

延べ利用人数 21件 ※1人が一月に複数回利用した場合でも、当該月は1人でカウントする
 実利用人数 17件
 新規利用人数 17件
 延べ同行支援件数 4件
 住居確保件数 1件

多摩市居住支援相談窓口 実績報告書 (令和2年9月分)

報告資料2

合計利用件数	13 件	(新規 3 件 継続 10 件)	同行支援	2 回	確保	6 件	継続	7 件	終了	6 件
--------	------	------------------	------	-----	----	-----	----	-----	----	-----

No.	相談・対応日	相談方法	新規・継続	相談者	世帯人数	世帯の属性	理由・希望	相談内容	同行支援 (同行先・支援内容)	住居確保	※確保した場合に記入		支援継続・終了	支援終了理由	支援終了日
											確保した住宅種別	確保の要因			
											結果				
2	7月6日	窓口	継続	本人	1	高齢者、障がい者、低額所得者	低家賃希望	生活保護受給中で、高額家賃の為、8月末日までの転居が必要。一人で探してもなかなか見つからなかった。		○ 8月	民間アパート	生活保護決定	継続		
5	7月10日	窓口	継続	世帯主	3	子育て中、母子	低家賃希望、子の学区内希望	離婚の際、令和5年3月までに転居する事を約束しており、転居しなければならない。子の学校を変更したくないので、学区内で長女が中学校3年になるまでには転居したい。					終了	資格取得のため転居を一旦保留することにした為	9月5日
7	7月20日	窓口	継続	本人	1	高齢者、障がい者	低家賃希望	現在の住居（高齢者優良住宅）が来年6月以降、家賃が8万円以上になってしまう為、住み替えを検討したい					継続		
9	8月1日	窓口	継続	本人	4	子育て中	近隣トラブル	下の階の住民（70代夫婦と40代娘）からの苦情（お子様の足音や物音）がきてトラブルとなった為		○	民間アパート	安定した収入 連帯保証人の存在	終了	無事に希望物件が見つかり転居が決定した為	9月3日
10	8月4日	窓口	継続	本人	1	高齢者、低額所得者	住環境劣悪	部屋の天井や部屋の中にハクビシンが入っているが、大家に相談しても何の対策もしてもらえない為		○	UR賃貸住宅	高齢者優良住宅の物件情報と本人のニーズが合致した為	終了	契約までは、家族の支援で完了できる為	9月28日
11	8月5日	窓口	継続	本人	1	高齢者	家主都合の為	引越しを今月中に決めるよう言われた。（8月1日に告知）		○	UR賃貸住宅	住みかえ先の希望が明確	終了	無事に転居ができ、安定した生活を送ることができる為、支援終了	9月3日
12	8月5日	窓口	継続	本人	1	高齢者、低額所得者	家主都合の為	12月末までに取壊しの為、現住居を退去しなければならない為		○	UR賃貸住宅	支援者の存在 (支援者：友人)	終了	転宅先が確保でき、生活は生活保護を受給し安定している為	9月29日

No.	相談・対応日	相談方法	新規・継続	相談者	世帯人数	世帯の属性	理由・希望	相談内容	同行支援 (同行先・支援内容)	住居確保	※確保した場合に記入		支援継続・終了	支援終了理由	支援終了日
											確保した住宅種別	確保の要因			
14	8月11日	窓口	継続	世帯主	2	高齢者、低額所得者	低家賃希望	生活保護受給中で高額家賃の為転居が必要。		○	UR賃貸住宅	生活保護決定 住み替え先の希望が明確	終了	無事転宅し、生活保護を受給し安定した生活を送れるとのことであった為	9月23日
15	8月14日	窓口	継続	本人	1	障がい者	親族の家に居候中の為	姉の家に同居しているが、自立する為一人暮らしできる家を探している					継続		
18	8月26日	窓口	継続	本人	1	高齢者、低額所得者	低家賃希望、体調不良の為	酸素ポンペの上げ下ろしができない為、1階または、エレベーターのある住居に転宅したい。	UR永山サービスセンター・同行支援				継続		
19	9月1日	窓口	新規	本人	1	高齢者	低家賃希望	年金生活をしているが家賃が高いため住み替えを考えている。	ロイヤルハウジング・同行支援				継続		
20	9月4日	窓口	新規	本人	1	高齢者	低家賃希望、契約解除の為	生活保護申請中で高額家賃のため転宅の必要がある。		○	民間アパート	生活保護決定	継続		
21	9月29日	窓口	新規	世帯主	2	子育て中	親族との別居、体調不良の為	都営住宅の申し込みの不明点の確認及び兄との同居で娘の体調に影響が出てしまっている為に転居必要					継続		

令和2年度実績累計（7～9月分）

延べ利用人数 34人 ※1人が一月に複数回利用した場合でも、当該月は1人でカウントする
 実利用人数 20人
 新規利用人数 20人
 延べ同行支援件数 8件
 住居確保件数 7件

多摩市居住支援相談窓口 実績報告書 (令和2年10月分)

報告資料2

合計利用件数	10 件	(新規 3 件 継続 7 件)	同行支援	1 回	確保	1 件	継続	6 件	終了	4 件
--------	------	-----------------	------	-----	----	-----	----	-----	----	-----

No.	相談・対応日	相談方法	新規・継続	相談者	世帯人数	世帯の属性	理由・希望	相談内容	同行支援 (同行先・支援内容)	住居確保	※確保した場合に記入		支援 継続・終了	支援終了理由	支援 終了日
											確保した 住宅種別	確保の要因			
											結果				
2	7月6日	窓口	継続	本人	1	高齢者、障がい者、低額所得者	低家賃希望	生活保護受給中で、高額家賃の為、8月末日までの転居が必要。一人で探してもなかなか見つからなかった。		○	民間アパート	生活保護決定	継続		
7	7月20日	窓口	継続	本人	1	高齢者、障がい者	低家賃希望	現在の住居（高齢者優良住宅）が来年6月以降、家賃が8万円以上になってしまう為、住み替えを検討したい					継続		
15	8月14日	窓口	継続	子	2	障がい者	親族の家に居候中の為	姉の家に同居しているが、母と二人で生活できる住居を探したい。		○	民間アパート	母との同居	終了	無事に転居ができ、安定した生活を送ることができる為、支援終了	10月1日
18	8月26日	窓口	継続	本人	1	高齢者、低額所得者	低家賃希望、体調不良の為	酸素ポンベの上げ下ろしができない為、1階または、エレベーターのある住居に転宅したい。					継続		
19	9月1日	窓口	新規	本人	1	高齢者	低家賃希望	年金生活をしているが家賃が高いため住み替えを考えている。					継続		
20	9月4日	窓口	新規	本人	1	高齢者	低家賃希望、契約解除の為	生活保護申請中で高額家賃のため転宅の必要がある。		○	民間アパート	生活保護決定	終了	無事に転居ができ、安定した生活を送ることができる為、支援終了	10月3日
21	9月29日	窓口	新規	世帯主	2	子育て中	親族との別居、体調不良の為	都営住宅の申し込みの不明点の確認及び兄との同居で娘の体調に影響が出ている為に転居必要					継続		

No.	相談・対応日	相談方法	新規・継続	相談者	世帯人数	世帯の属性	理由・希望	相談内容	同行支援 (同行先・支援内容)	住居確保	※確保した場合に記入		支援継続・終了	支援終了理由	支援終了日
											確保した住宅種別	確保の要因			
22	10月1日	窓口	新規	本人	1	障がい者、低額所得者	親族との別居	兄との生活継続が困難な為					終了	引越し費用の工面ができない為	10月2日
23	10月12日	窓口	新規	本人	1	高齢者、低額所得者	低家賃希望	実兄が亡くなり、現在の住居に住み続けることが困難になった為	UR永山サービスセンター・同行支援				継続		
24	10月16日	窓口	新規	本人	1	高齢	低家賃希望、近隣トラブル	アパートの壁が薄く、隣人から壁を叩かれ不快なため、市営住宅か都営住宅に引っ越ししたいとのこと。					終了	公営住宅に優先的に入居できると思い相談したので支援の必要はないとのこと。	10月16日

令和2年度実績累計（7～10月分）

延べ利用人数 44人 ※1人が一月に複数回利用した場合でも、当該月は1人でカウントする
 実利用人数 23人
 新規利用人数 23人
 延べ同行支援件数 9件
 住居確保件数 8件